

○釋迦如來坐像	行心作	木造漆箔	一軀	京都龍源院藏
○惠果阿闍梨像	(真言八祖) 定審作	木造浮彫彩色	二面	高知金剛頂寺藏
○矜羯羅童子立像	(同寺不動明王) 像脇侍童子	木造彩色	二軀	奈良新藥師寺藏
○制多迦童子立像	(像脇侍童子)	木造	五軀	京都來迎院藏
○護法神像		木造彩色	二軀	奈良縣圓成寺藏
○多聞天立像	(四天王像) 一具之內	木造彩色	二軀	奈良縣興福寺藏
○伐折羅大將立像	(十二神將像) 一具之內	同	二軀	奈良縣靈山寺藏
○波夷羅大將立像	(十二神將像) 一具之內	同	二軀	奈良縣室生寺藏
○迷企羅大將立像	(十二神將像) 一具之內	同	二軀	奈良縣室生寺藏
○珊底羅大將立像	(十二神將像) 一具之內	同	二軀	奈良縣室生寺藏
○安底羅大將立像	(十二神將像) 一具之內	同	二軀	奈良縣室生寺藏
○善光寺如來像		銅造鍍金	一具	皇室博物館藏
○如意輪觀音坐像	定圓作	銅造	一軀	滋賀縣吉祥寺藏
○藥師如來立像		同	一軀	奈良般若寺藏
○阿彌陀如來立像		同	一軀	兵庫縣野田吉兵衛氏藏
○舞樂散手面	院賢作	木造彩色	一面	奈良東大寺藏
○舞樂蘭陵王面		同	一面	奈良東大寺藏
○舞樂散手面	定慶作	同	一面	奈良春日神社藏
○舞樂新鳥蘇面	印勝作	同	一面	奈良春日神社藏
○舞樂地久面		同	一面	奈良春日神社藏
○舞樂菩薩面		同	一面	奈良春日神社藏
○釋迦如來立像		木造	三面	京都府光明寺藏
○佛師直敘法眼例		紙本墨書	五紙	京都府峯定寺藏
○法華經卷第八		同	一卷	大阪上野精一氏藏
○湛慶注進狀寫		同	一紙	京都府來迎院藏
○明本抄	貞慶上人著	同	十三卷	奈良興福寺藏
○長谷寺再興緣起		同	一卷	奈良縣長谷寺藏
○南無阿彌陀佛作善集	重源上人著	同	一卷	史料編纂所藏
○內山寺置文		同	一卷	茨城縣菅孝次郎氏藏
○東大寺別當次第		同	一冊	奈良東大寺藏
○醍醐寺新要錄		同	二十二帖	京都醍醐寺藏
○東大寺續要錄		同	九冊	奈良東大寺藏

○東寶記		紙本墨書	十五卷	京都教王護國寺藏
○高山寺緣起		同	一冊	京都高山寺藏
○春日神宮寺殿遷座文書		同	一卷	奈良某氏藏
○造像銘札		木造墨書	二面	靜岡縣願成就院藏
○文殊菩薩像胎內經卷		紙本墨書	一卷	奈良縣安倍文殊院藏
○十大弟子像阿難尊者像胎內文書		同	一卷	京都大報恩寺藏
○十一面觀音像胎內文書		同	一卷	京都法金剛院藏
○聖德太子像胎內文書		同	一卷	大阪府道明寺藏
○馬頭觀音像胎內小佛像		同	一卷	京都府淨瑠璃寺藏
○千手觀音印佛像		一紙	一紙	奈良中村雄吉氏藏
○印佛像		三紙	三紙	奈良中村雄吉氏藏
○大佛師系圖		紙本墨書	一卷	東京美術研究所藏
○佛師系圖		同	一卷	恩賜京都博物館藏
○佛師系圖		同	一卷	東京田中萬宗氏藏
○本朝大佛師正統系圖		同	一卷	大阪田中主水氏藏
○日域大佛師正統系圖		同	一卷	大阪田中主水氏藏

唐招提寺特別展觀

奈良唐招提寺に於ては、四月五日より五月十日まで、同寺講堂及び金堂内の一部に、同寺收藏の佛畫及び經卷類の特別展觀を行つて研究者の便に資してゐる。繪畫は十九點、經卷類は百點あつて建久より徳治年間に至る間の奥書あるものを選んで陳列されてゐる。左に展觀の品目を列記して置く。(青山)

○法華曼茶羅	一面	金剛界曼茶羅	一面
○胎藏界曼茶羅	一面	不動明王像	一軸
○降三世明王像	一軸	威德明王像	一軸
○金剛夜叉明王像	一軸	軍荼利明王像	一軸
○藥師曼茶羅	一軸	如來八幡像	一軸

(○ハ國寶)

僧形文殊像	一軸	金剛智三藏像	一軸	三千佛名經	正應四	三卷	三千佛名經懺悔	一卷
行基菩薩像	文永八	弘法大師像	一軸	延命法	德治三	一帖		
善珠僧正像	一軸	子嶋眞興像	一軸	刊經				
春日赤童子像	一軸	胎藏界文殊院 八大童子ノ内	二枚	觀普賢經	貞應三移點	一卷	大般若經卷第五十三	貞應二
小臺座武者繪落書	正和三			大般若經卷第三十五	嘉祿二	一册	大般若經卷第三十四	嘉祿三
寫經				妙法蓮華經	嘉祿元	八卷	四分律刪繁補闕 行事鈔卷上	建長四
說一切有部顯宗 論卷第十九	建久三	佛說象腋經	建久五	起信論	寬元元	一帖	成唯識論卷第九	寬元三點
羅漢講式	建保三	大般若經卷第四 百二十七	貞應三校	大般若經卷第五 百七十八	建長七	一卷	三論玄義	建長八
大般若經卷第四 百六十	安貞二	佛說大王經卷第一	安貞二	佛說轉女身經	康元元	一卷	妙法蓮華經開結	弘長三
祕密口傳鈔	天福元	胎藏界念誦次第	貞應二	維摩詰經卷下	文永四	一卷	表無表色章科分	文永四
佛眼修行儀軌	仁治二	四分戒本	寬元元	觀普賢經	文永七	一卷	大乘入道次第科分	文永七
○妙法蓮華經	寬元元	○梵網經菩薩心地品	寬元元	成唯識論卷第三	文永七	一卷	菩薩戒本宗要	建治元
○唯識三十頌大乘百法 論心經	寶治元	灌頂致次第	寶治元	孟蘭盆咒文	建治元	一册	華嚴五教章	弘安六
妙見菩薩法	建長三	不空羼索毗盧舍那 佛大灌頂光明眞言	建長三	蘇悉地羯羅經卷下	弘安三	一卷	金剛頂經大瑜伽祕 密心地法門義訣	正應四
儀法着到	建久四	祕鈔慈氏法	建長三	金光明最勝王經	正應三移點	六卷	密地法門義訣	正應四
祕鈔作法	建長六	佛頂尊法	建長四	大乘玄論	永仁三	五卷	金光明最勝王經	正安元
金剛童子法	建長三	唐招提寺秋念佛 諷誦文	建長六	梵網經古述記卷下	正安四	一册	勝王經	正安四
官位第五	建久七	性靈集卷第一	正嘉二	地藏菩薩本願經卷下	嘉元四	一册	御請來目錄	正安四
明本鈔	文永三	字輪觀五大	弘長二				未來星宿劫千佛名經	德治三
諸尊釋	文永三	律宗名目	文永六					三卷
口傳抄	文永九	傳法灌頂作法金剛界	文永十					
梵網經古述記科文	文永十一	入曼荼羅抄	建治元					
華嚴宗祖師傳	建治二	六字經法次第	弘安二					
○瑜伽師地論卷第 三十八	弘安五移點	華嚴經五八、三〇、三六、 四七、三三	弘安七拂蟲					
寶論私抄上	正應元校	俱舍論頌疏卷第一	永仁元					
西大寺沙彌別受次第	永仁元	海龍王寺尼衆受 戒次第	嘉曆元					
護摩鈔	永仁三	結緣灌頂三摩耶戒	永仁四校					
傳法灌頂作法臺	永仁五	金剛界胎藏界作法	永仁六					
法相名目	正安二	別尊雜記	正安元					
傳法灌頂雜要鈔第一	嘉元二	諸尊法目錄松橋流	乾元二					
		三寶院傳法灌頂私記	嘉元四					

國寶障屏畫特別展覽會

四月八日より同三十日迄の期間に、帝室博物館に開かれた此の展覽會には藤原、鎌倉、桃山、徳川の各時代の襖、屏風及び額面などに描かれたる國寶の繪畫の中、有數な作品十四點が蒐められてあつた。全體を通觀して、唯各作品を時代順に陳列したと云ふ以外に、何等かの意味で主題なり、様式なり或は時代の特徵などに就いて、一貫せる主調が窺はれぬので、甚だ蕪然たる感を與へるものではあつたが、平常京都奈良地方の寺院や博物館を歴訪しなければ見られぬもの若しくは本來所有の寺院と各博物館に分けて保管されてある十界圖の如きもの、或は兩種の山水屏風の如きもの等を一場に蒐めて陳列されたるは、直